

2012年度の薬学部・薬大入学者数は、入試方式が異なる東京大学、北海道大学を除くと定員数1万2768人に対し1万2983人(101.7%)で、一昨年から続いた「定員割れ」は免れた。しかし、入学者数が定員割れした大学や大きく超過する大学などバラツキが見られ、適正化が望

まれている。また、受験志願者数は私大(日本私立薬科大学協会調べ)に限ると、昨年度より約6000人多い8万2242人で昨年度に続き増加基調を維持。受験生の「薬学離れ」が底を打ち、上向いているようだ。志願段階での平均競争率も6.8倍と2年連続して漸増した。

# 定員1万2000人台

## 志願者は増加基調

2012年度薬学部入学状況及び私学志願者状況一覧

大学名	定員	入学	定員比	学科別の定員・入学者数				志願状況(私大のみ)					
				6年制	入学	4年制	入学	総志願数	6年制	4年制	総志願/総募集数		
北海道(一括)	80	(*)29		30	未定	50	未定						
北海道医療	160	180	112.5%	160	180			826	826				5.2
北海道薬科	210	228	108.6%	210	228			781	781				3.7
青森	90	45	50.0%	90	45			92	92				1.0
岩手医科	160	148	92.5%	160	148			250	250				1.6
東北(一括)	80	87	108.8%	20	未定	60	未定						
東北薬科	340	372	109.4%	300	334	40	38	1,192	1,080	112			3.5
奥羽	140	78	55.7%	140	78			130	130				0.9
いわき明星	90	58	64.4%	90	58			134	134				1.5
国際医療福祉	180	197	109.4%	180	197			1,014	1,014				5.6
高崎健康福祉	90	103	114.4%	90	103			550	550				6.1
城西	300	362	120.7%	250	311	50	51	1,221	1,060	161			4.1
日本薬科	350	312	89.1%	260	249	90	63	893	788	105			2.6
千葉(一括)	80	88	110.0%	40	未定	40	未定						
東邦	220	245	111.4%	220	245			2,059	2,059				9.4
東京理科	180	204	113.3%	80	104	100	100	3,780	2,393	1,387			21.0
日本	240	260	108.3%	240	260			2,057	2,057				8.6
千葉科学	160	99	61.9%	120	81	40	18	274	222	52			1.7
城西国際	130	81	62.3%	130	81			203	203				1.6
帝京平成	240	265	110.4%	240	265			1,094	1,094				4.6
東京(一括)	80	(*)2		8	未定	72	未定						
東京薬科	420	432	102.9%	420	432			3,331	3,331				7.9
明治薬科	360	375	104.2%	300	312	60	63	3,955	3,361	594			11.0
昭和	180	187	103.9%	180	187			1,803	1,803				10.0
昭和薬科	240	265	110.4%	240	265			2,372	2,372				9.9
星薬科	280	324	115.7%	260	290	20	34	4,213	3,767	446			15.0
慶應義塾	210	227	108.1%	150	162	60	65	2,561	1,880	681			12.2
北里	285	291	102.1%	250	254	35	37	2,981	2,509	472			10.5
武蔵野	145	174	120.0%	145	174			2,197	2,197				15.7
帝京	320	324	101.3%	320	324			3,831	3,831				12.0
横浜薬科	360	558	155.0%	360	558			2,463	2,463				6.8
新潟薬科	180	194	107.8%	180	194			440	440				2.4
富山	105	107	101.9%	55	57	50	50						
金沢(一括)	75	76	101.3%	35	未定	40	未定						
北陸	306	183	59.8%	306	183			451	451				1.5
静岡県立(一括)	120	133	110.8%	80	未定	40	未定						
名古屋市立	100	126	126.0%	60	72	40	54						
名城大学	250	252	100.8%	250	252			1,993	1,993				8.0
愛知学院	150	163	108.7%	150	163			826	826				5.5
金城学院	150	151	100.7%	150	151			743	743				5.0
岐阜薬科	120	169	140.8%	80	100	40	69						
鈴鹿医療科学	100	107	107.0%	100	107			354	354				3.5
京都	80	83	103.8%	30	31	50	52						
京都薬科	360	366	101.7%	360	366			2,462	2,462				6.8
同志社女子	120	140	116.7%	120	140			1,158	1,158				9.7
立命館	100	101	101.0%	100	101			2,235	2,235				22.4
大阪	80	82	102.5%	25	25	55	57						
大阪薬科(一括)	300	345	115.0%	270	未定	30	未定	2,629	2,629				8.8
近畿	180	197	109.4%	150	160	30	37	4,585	4,024	561			25.5
摂南	220	240	109.1%	220	240			2,814	2,814				12.8
大阪大谷	140	157	112.1%	140	157			596	596				4.4
神戸薬科	270	314	116.3%	270	314			2,582	2,582				9.6
武庫川女子	250	276	110.4%	210	225	40	51	1,511	1,275	236			6.0
神戸学院	250	260	104.0%	250	260			2,676	2,676				10.7
兵庫医療	150	159	106.0%	150	159			670	670				4.5
姫路獨協	120	73	60.8%	120	120			368	368				3.1
岡山	80	81	101.3%	40	41	40	40						
広島	60	63	105.0%	38	39	22	24						
広島国際	160	137	85.6%	160	137			583	583				3.6
安田女子	120	70	58.3%	120	70			246	246				2.1
福山	200	100	50.0%	200	100			312	312				1.6
就実	120	107	89.2%	120	107			331	331				2.8
徳島(一括)	80	89	111.3%	40	未定	40	未定						
徳島文理	180	97	53.9%	180	97			301	301				1.7
徳島文理・香川	90	58	64.4%	90	58			195	195				2.2
松山	100	83	83.0%	100	83			370	370				3.7
九州	79	86	108.9%	30	32	49	54						
福岡	230	232	100.9%	230	232			2,644	2,644				11.5
第一薬科	173	171	98.8%	173	171			339	339				2.0
長崎	80	83	103.8%	40	40	40	43						
長崎国際	120	115	95.8%	120	115			308	308				2.6
熊本	90	96	106.7%	55	58	35	38						
九州保健福祉	170	160	94.1%	140	127	30	33	472	386	86			2.8
崇城	120	132	110.0%	120	132			791	791				6.6
合計	12,928	13,012	100.6%	11,540	11,141	1,388	1,071	82,242	77,349	4,893			7.5
(除・北大、東大)	12,768	12,983	101.7%										

注1) 志願者数については私立薬科大学協会調査結果を一部改変、入学者数は小社調査による  
 注2) 赤字の数字：前年度から変更あり  
 \*1: 学科別入試による。総合入試含め、学部2年次進級時に学科分属決定のため人数未定  
 \*2: 教養部として入学、3年次に学部振り分けのため不明

今年度の総定員数は1万2928人で、昨年度の1万3068人より140人減少した。立命館大、鈴鹿医療科学大に薬学部が設置された「新設ラッシュ」最終年度の08年度に、定員数はピークの1万3494人に達した。以後、各大学で定員削減が続き、09年度は1万3344人、10年度1万3158人、11年度1万3068人と減少している。今年度は1万3000人台を割り込んだ。

今年度も定員の見直しが7大学で行われた。北海道医療大は10人増員したが、他の千葉科学大、城西国際大、安田女子大、徳島文理大、徳島文理大「香川」、松山大が削減した。このうち、徳島文理大「香川」では4年制の募集を中止した。また、「定員割れ」は19校。定員を1割以上超過したのは21校で、充足率は大学によって大きく異なる。

一方、6年制が完成年度を迎えた全国67の大学(薬学部)のうち、55大学に「博士課程(4年制)」が設置された。定員255人に対し、256人が進学していたことも本紙の調査で明らかになった。4年制学科での2年間の修士課程に続く、「後期博士課程(3年制)」には、少なくとも288人が進学し、いずれの課程もほぼ定員は満たしている。

博士課程に256人が進学

## 志願倍率は6.8倍に 私立薬大協の調査で

薬学部(薬大)の志願者数の状況については、日本私立薬科大学協会が加盟校のデータをとりまとめている。今年度は57校を対象に調査が行われ、今年度の定員数1万1459人に対し、一般入試・推薦入試による募集は昨年度の1万1599人より149人減の1万1450人であった。

これに対し志願者数は8万2242人で昨年度より5981人増加。募集人員に対する志願者数の割合(倍率)は平均6.8倍と、倍率も昨年度の6.6倍を上回った。

昨年度に続き志願者数が増加したが、大学間のバラツキは依然大きく、平均倍率以上だったのは23校だった。

最も倍率が高かったのは昨年度に続き近畿大で25.5倍(昨年度21.3倍)、次いで立命館大22.4倍(21.3倍)、東京理大21.0倍(19.3倍)と続く。そのほか10倍以上の大学としては、武蔵野大、星薬大、摂南大、慶應大、帝京大、福岡大、明治薬大など10校だった。